

令和5年2月9日

関係各位

鹿児島大学学術研究院理工学域理学系長
岡村 浩 昭
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学理工学域理学系では、下記の要領により教員を募集することになりました。つきましては、ご多用のところ恐縮ですが、貴職関係者への周知方並びに適任者をご推薦賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 募集人員：教授1名（任期の定めなし）
2. 所 属：学術研究院理工学域理学系（理学部理学科／数理情報科学プログラム担当）
3. 専門分野：
数学（解析学または幾何学）
4. 教育分野：
学部・大学院では、解析学または幾何学分野を中心とする数学および数理科学を担当していただきます。また、共通（教養）教育などにも携わっていただくこととなります。
5. 応募資格：
 - (1) 博士の学位を有し、大学院博士後期課程の研究指導を担当できる方。
 - (2) 学部生および大学院生の研究指導が行える方。
 - (3) 学部教育や共通（教養）教育等では、とりわけ学生とのコミュニケーション能力、他分野とのコミュニケーション能力が求められますので、このような能力の必要性について理解がある方。
 - (4) 学部・研究科や大学の運営等にも携わっていただくこととなりますので、そのような役割について理解がある方。
 - (5) 国籍は問いませんが、日本語での教育や大学運営等に支障がない方。
6. 着任時期：令和5年10月1日
7. 応募書類：
 - (1) 履歴書（写真貼付，様式自由）
 - (2) 業績目録（様式自由）

下記の順に著者名，タイトル，発表年，掲載誌名，巻号・ページを記載すること。
また，主要論文（5編以内）には，500字以内の概要をつけること。共著の場合は，応募者の担当した部分が判るように記載すること。

 - (i) 原著論文（査読付きとそうでないものに分けること）
 - (ii) 国際シンポジウム等の Proceedings（査読付きの場合はその旨を記載）

- (iii) 総説、著書など
 - (iv) 最近5ヵ年の学会・研究集会における口頭発表（国際会議、招待講演の場合はその旨を記載）
 - (3) 論文別刷り又はコピー、プレプリント、その他必要と思われるもの（例えば、学会・研究集会における講究録など）
 - (4) これまでの競争的資金の取得状況
 - (5) これまでの研究の概要とこれからの研究計画
 - (6) 鹿児島大学での教育・研究指導に対する抱負
 - (7) 応募者について問い合わせることのできる方2名の氏名と連絡先（所属、電話番号、電子メールアドレス）
 - (8) 応募者の連絡先（住所、電話番号、電子メールアドレス）
- ・ 以上の応募書類全てを、紙媒体で提出してください。
 - ・ 応募書類は、封筒の表に「数理情報科学プログラム教員応募書類」と朱書きし、「簡易書留」相当でお送りください。
 - ・ 応募者から取得した個人情報については、本選考の目的だけに利用し、本学以外の第三者に提供または公表いたしません。また、提出いただいた書類は原則として返却いたしませんのでご了承ください。

8. 選考方法：

書類審査の後、研究・教育に関するプレゼンテーションを含む面接を行う場合があります（面接のための旅費等の経費は自己負担です）。

9. 応募締切：令和5年4月28日（金）必着

10. 応募書類等送付先：〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-35
鹿児島大学学術研究院理工学域理学系
数理情報科学プログラム教員選考委員会
（理学系事務課総務係気付）宛

11. 問合せ先：鹿児島大学学術研究院理工学域理学系
数理情報科学プログラム教員選考委員会 委員長 伊藤 稔
E-mail : itoh@sci.kagoshima-u.ac.jp
Tel : 099-285-8055 Fax : 099-285-8051 (数理情報科学プログラム事務室)

12. その他：

- (1) 数理情報科学プログラムの教員構成等は、以下の URL を参照してください。
<https://www.sci.kagoshima-u.ac.jp/mcs/index.html>
- (2) 本学は年俸制を導入しており、採用後は年俸制が適用されます。
- (3) 本学は、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を積極的に推進しており、女性研究者の積極的な採用・登用を行っています。このため、本公募による採用・登用に当たっては、能力等が同等であれば女性を優先いたします。支援内容の詳細（取組み、各種制度、相談体制）については、下記ホームページをご覧ください。
(鹿児島大学男女共同参画推進センター<https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsumime/>)